



いすじろう通信

2025年度

「第3回JVR養成講座」号

ようこそ！栗東自然観察の森へ 8月23日に実施した第3回JVR養成講座「トートバックを草木で染める」の様子を紹介します。

活動前の打ち合わせの様子 森の職員とサポーターのみなさんです。



草木染め

指導いただくのは、染色アーティストの林優里先生です♡

JVR認定表彰

活動に先立ち、観察の森所長より、ジュニア・ボランティア・レンジャーへの認定証書を授与させていただきました♡



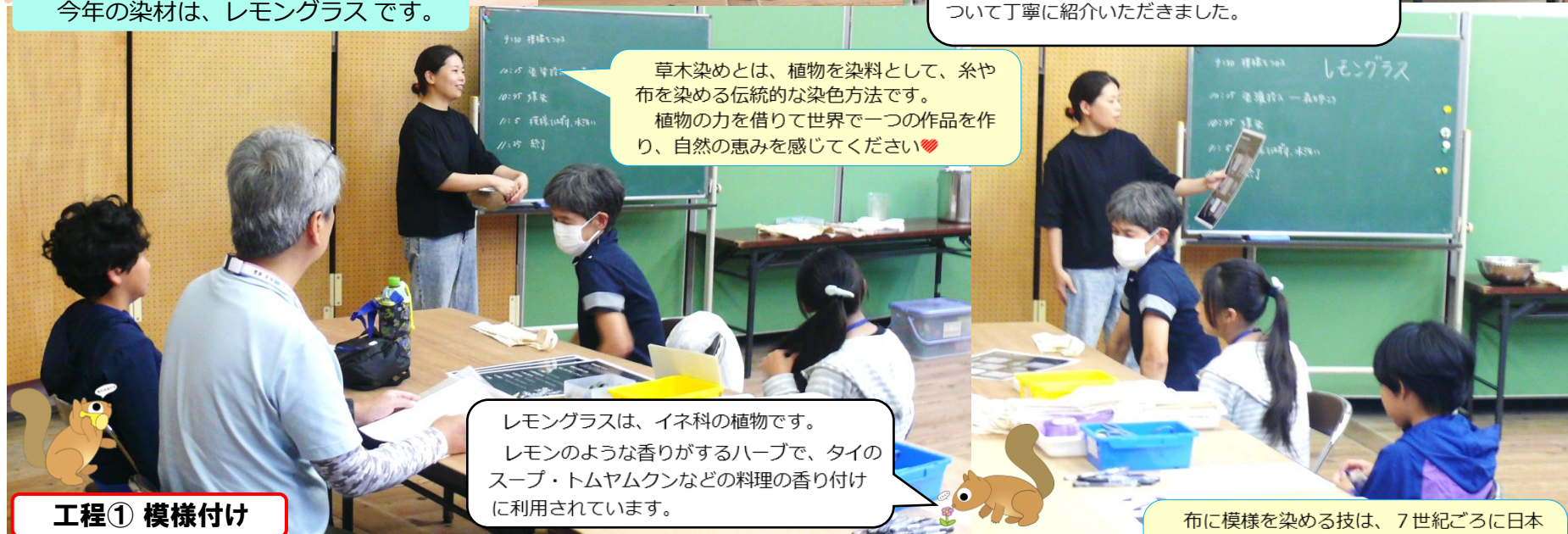
今年の染材は、レモングラスです。

congratulations!



林先生は、JVR養成講座の卒業生でいらっしゃる、サポーターも務めていただいているので、養成講座では大変お世話になっています。準備いただいた資料をもとに、草木染めの進め方やそのテクニックについて丁寧に紹介いただきました。

草木染めとは、植物を染料として、糸や布を染める伝統的な染色方法です。植物の力を借りて世界で一つの作品を作り、自然の恵みを感じてください♡



工程① 模様付け

レモングラスは、イネ科の植物です。レモンのような香りがするハーブで、タイのスープ・トムヤムクンなどの料理の香り付けに利用されています。

布に模様を染める技は、7世紀ごろに日本に伝わり、奈良時代に多くの技法が生まれました。そのもっとも原始的な技法が、絞り染です。



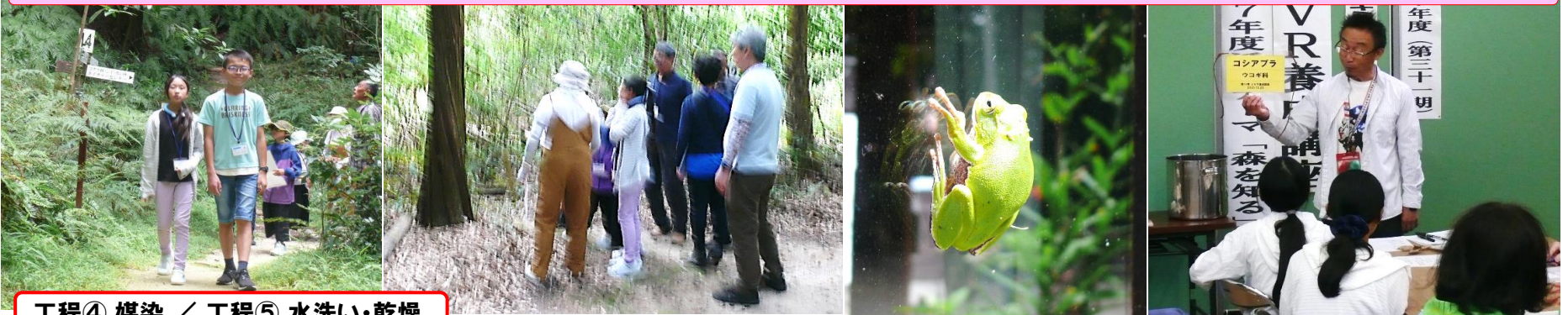
染める布は、木綿のトートバッグです。絞染めの具体的な手順は、布にピー玉などを入れて紐で縛ったり形のあるものを強く押し当てて縛ります。

今年も、観察の森の所長が参加され、体験活動と一緒に楽しませていただきました。

工程② 前処理 / 工程③ 染色



染まるまでの時間を利用して・・・森を歩こう💙 (樹名板を取り付ける、気になる木やお気に入りの木を探してください。)



工程④ 媒染 / 工程⑤ 水洗い・乾燥

